




金銅板貼山伏笈



指定区分	県指定重要文化財(工芸品)
読みかた	こんどういたばりやまぶしおい
所在地	鏡野町寺和田 円通寺
指定年月日	昭和60年4月2日
解説	総高76.5cm、幅63.0cm、奥行32.5cm。檜材、黒漆塗、箱式の笈(おい)。笈は修験者が背負う脚付きの箱で、仏具や衣類などを入れるもの。正面には薄手の金銅板を貼り、打出しとのみ彫りで、不動明王や五重塔などを刻み出している。背面には永禄12年(1569)の墨書銘がある。
アクセス方法	JR津山駅から車で約30分
公開状況	円通寺にある鏡野町郷土館にて公開(無料/申し出により開館) [問い合わせ先] 円通寺 0868-56-0013
設備	<p>駐車場は大型車不可。</p> <p>    </p>
備考	